

予算決算委員会総務政策分科会会議録

招 集

令和2年5月1日（金） 本会議休憩中議場

出席委員（9名）

（分科会長）門 脇 一 男 （副分科会長）国 頭 靖
石 橋 佳 枝 今 城 雅 子 岩 崎 康 朗 岡 田 啓 介
尾 沢 三 夫 中 田 利 幸 西 川 章 三

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

伊澤副市長

【総務部】辻部長

永瀬防災安全監

[防災安全課] 三木課長

[調 査 課] 塚田課長

[職 員 課] 矢野課長

[財 政 課] 下関次長兼課長

出席した事務局職員

松下局長 土井次長 先灘調整官 佐藤議事調査担当係長

傍 聴 者

安達議員 稲田議員 遠藤議員 岡村議員 奥岩議員 田村議員 土光議員

戸田議員 前原議員 又野議員 矢田貝議員 渡辺議員

報道関係者1人

審査事件

議案第54号 令和2年度米子市一般会計補正予算（補正第2回）のうち当分科会所管部分

~~~~~

### 午後1時00分 開会

○門脇分科会長 ただいまより予算決算委員会総務政策分科会を開会いたします。

先ほどの本会議で予算決算委員会に付託された議案のうち、当分科会の審査担当とされました議案1件について審査いたします。

議案第54号、令和2年度米子市一般会計補正予算（補正第2回）のうち総務部所管部分を議題といたします。

当局の説明を求めます。

下関財政課長。

○下関総務部次長兼財政課長 議案第54号、令和2年度米子市一般会計補正予算（補正第2回）のうち、本分科会に付託されました総務部所管の補正予算について御説明いたします。事前にお配りしております歳出予算の事業の概要を御覧いただきたいと思います。

まず、1 ページ目をお開きください。上の段、採用試験関係事務費といたしまして29万4,000円を計上しております。これは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から職員採用の一次試験を本市での会場を改め、サテライト会場を活用した方式に変更するものでございます。

続きまして、下の段、連携備蓄物品更新事業といたしまして1,559万7,000円を計上しております。これは、感染症対策として必要なサージカルマスクや次亜塩素酸水を購入し備蓄するものでございます。

続きまして、2 ページ目の上の段、業務継続環境整備事業としまして163万1,000円を計上しております。これは、感染症対策として、いわゆる三密を避け、業務継続を図っていくためにウェブ会議システムや即時性の高い職員間の情報伝達ツールを導入するものでございます。

なお、今回の予算案には計上しておりませんが、このほか市内の温泉を有する集客施設や公衆浴場などにつきまして、温泉水等に係る下水道使用料を減免することとしております。今後の下水道事業会計の収支状況や、今後確定いたします減免額等を踏まえまして一般会計からの特別繰出を予定しているところでございます。説明は以上です。

**○門脇分科会長** 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの意見を求めます。

石橋委員。

**○石橋委員** 1 ページ目のサージカルマスクとか、あるいは次亜塩素酸水の備蓄のための予算ですけど、これは米子市がストックしていたものはいち早く活用されて、もう手元にほとんど残っていないという状況なので、さらにそれを確保するのが必要だというのはよくわかります。ただ、心配なのは、サージカルマスクを確保するめどがあるのかどうかということなんです。そこら辺のあたりはどんなふうですか。

**○門脇分科会長** 永瀬防災安全課監。

**○永瀬防災安全監** サージカルマスクの調達見込みということだと思いますが、今回お出ししている予算編成に並行して、複数の事業者といろいろな情報をいただきながら交渉を行ってまいっております。この予算案の基本的な部分については調達見込みがあるものと、事業者との調整を行ってきているものでございます。

**○門脇分科会長** 石橋委員。

**○石橋委員** 議会の事務局から連絡をいただいておりますけれども、サージカルマスクの寄附があったり、あるいはアルコールの寄附があったりというのは大変うれしいことだと思います。県内の事業者さんでも、いつもは違うことをしていらっしゃるところがマスクを製造するとか、そういう動きも出ていますので、そういう働きかけもしながらぜひ確保に努めていただきたいと思います。そのサージカルマスクや消毒液の用途なんです。この予算の中にも、例えば学校関係とか保健衛生関係にはサージカルマスクの確保の予算が立ててありますけれども、感染予防とか感染爆発を予防するという観点で言いますと、集団クラスターが出たりしております。そういうところは、やはり感染されたらまた重症化することも多いということで、とても気になっているんですが、そこに優先的にマスクを配分できるようにするというような方針というのはないのでしょうか。

**○門脇分科会長** 永瀬防災安全監。

**○永瀬防災安全監** 委員の御意見のとおり、今はマスクの市場での不足というのが大変な状況でございますので、今後調達できましたら、防災安全課の備蓄のおおむね半数程度は、まずはそういった医療崩壊の回避、あるいは市民生活、都市機能の維持を支えている事業者の方々を優先して配布する計画を考えていきたいと思っています。

**○門脇分科会長** ほかにございませんか。

今城委員。

**○今城委員** 今の石橋委員さんの質問に、ちょっとだけ確認として、サージカルマスク、連携備蓄としては21万7,500枚ですが、今回の予算で全体を見ると約47万枚の調達ということになっていると思うんですが、もちろん今後足し増しということはありません。ただ、その47万枚というのが、一括として、結局、防災安全課さんが調達されるということなのか、各課ごとに調達されるのか、その辺はどのような態勢になっているんでしょうか。

**○門脇分科会長** 永瀬防災安全監。

**○永瀬防災安全監** 各課に予算付けというものは、分けて付けさせていただいているところはございますが、調達に関しては防災安全課のほうが慣れておりますので、一括調達を目指しております。

**○門脇分科会長** 今城委員。

**○今城委員** ぜひ、きちんとした形で調達をお願いしたいと思います。もう一つ、その前で採用試験の関係事務費なんですけれども、この件については異論はないですが、一次試験についてというふうに書いてありまして、要は都会とかから一次試験のためにいらっしゃるものが今現在不可能になっているということや、感染症の予防ということでこういう形になっていると思うんですが、二次試験に関してのことまでは考えていらっしゃるかどうかを少しお聞かせください。

**○門脇分科会長** 矢野職員課長。

**○矢野職員課長** 二次試験以降の感染予防策をどう考えているのかということかと思いますが、考え方といたしましては、まず多数受験される一次試験を、米子の中でいっぺんに集まってもらってやっていただかないというところで、その試験でかなりの数を絞りまして、二次試験以降は少数の方を選考させていただきまして、三密を防ぐ形でいろいろ会場も分散することも頭をおきながら、感染予防対策をとっていかうと考えております。

**○門脇分科会長** 今城委員。

**○今城委員** よろしく申し上げます。これは、予算に関してということにはちょっと結びつかないかもしれないんですけど、今、職員課長がおっしゃってくださったように三密をというようなお話がありまして、実は私のところに29日、休日でしたが、その日の夕方から夜にかけて、今、ちょっとちまたで話題になっていますパチンコ屋さんのことを心配だとすごく言って電話をくださった方があって、それを取り締まる法律などというものは今ないですよというお話をしながらだったんですけども、かなりの数の県外車が来ていたって、恐ろしいことだってすごくおっしゃるんですね。ちょっと、それぞれ捉え方というのは違うと思いますけれども、昨日私も、ウイークデーですが見に行ったときには、県内の車、それから県外といっても島根県が数台という形の、そんなにたくさんじゃないよねって思うものもあったんですが、今、県の施設のほうとかでは観光関係とかっていうと

ころで駐車場が閉鎖になっていたりと、あとコンビニエンスストアとかもトイレの使用を御遠慮くださいということで閉鎖になっていたりとかしている状況の中で、娯楽施設と思われ、しかも県外からもたくさん来ているというようなところがあるっていうふうにすごく指摘をされてしまって、米子市としてはどういう考え方なんだということをおっしゃる方があって、その方だけなのか、それとも同じような思いになっていらっしゃる方が市内にいらっしゃるかどうかということは、ちょっと微妙だとは思いますが、もし考え方などがあれば、もしくは明日以降、連休という形になってきますが、何か対策とか考えていることとか、もしもそういうことが起こったときにはどうしようとかっていう事前の考えみたいなものがあればお聞かせくださればと思います。

**○門脇分科会長** 辻総務部長。

**○辻総務部長** では、私のほうからまずお答えしたいと思います。市の集客施設におきましても、この緊急事態宣言を受けまして5月6日まで休館にしているものがたくさんございます。その後におきましても、屋外であって球技ができるようなところにつきまして、やはり三密がなかなか防げないというようなことから、使用を見合わせているところがございます。皆生におきましても、足湯の施設でありますとか、そういったところにおきましては使用を見合わせていただきますようお願いしているところがございます。基本的な考え方は国・県と同様でございます。今休館にしているものに関わりませず、今城委員さんおっしゃいますように三密を防ぐというようなことを引き続き努力してやっけないといけないと考えております。

**○門脇分科会長** 今城委員、今、三密の関係で質問されましたけど、直接予算に関連するところではないと思いますので、今後よろしくお願いします。

永瀬防災安全監。

**○永瀬防災安全監** 先ほど、委員、パチンコ店など民間事業者に対して、いわゆる休業要請の類いのことだと思うんですけど、これは御承知のとおり、市のほうには直接の特措法に基づく権限はないんですけど、鳥取県のほうが関心を持ってそういったことを考えていらっしゃるというような情報は得ております。

**○門脇分科会長** ほかにございませんか。

〔「なし」と声あり〕

**○門脇分科会長** それでは、ないようですので、予算決算委員会総務政策分科会を暫時休憩いたします。

**午後 1 時 1 2 分 休憩**

**午後 1 時 1 3 分 再開**

**○門脇分科会長** 予算決算委員会総務政策分科会を再開いたします。

分科会長報告のための意見の取りまとめを行います。

御意見がありましたら発言をお願いします。

〔「なし」と声あり〕

**○門脇分科会長** それでは、特になかった旨、報告させていただきます。よろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

**○門脇分科会長** 以上で予算決算委員会総務政策分科会を閉会いたします。

午後 1 時 1 3 分 閉会

米子市議会委員会条例第 2 9 条第 1 項の規定により署名する。

予算決算委員会総務政策分科会長 門 脇 一 男